



日本福祉用具・生活支援用具協会

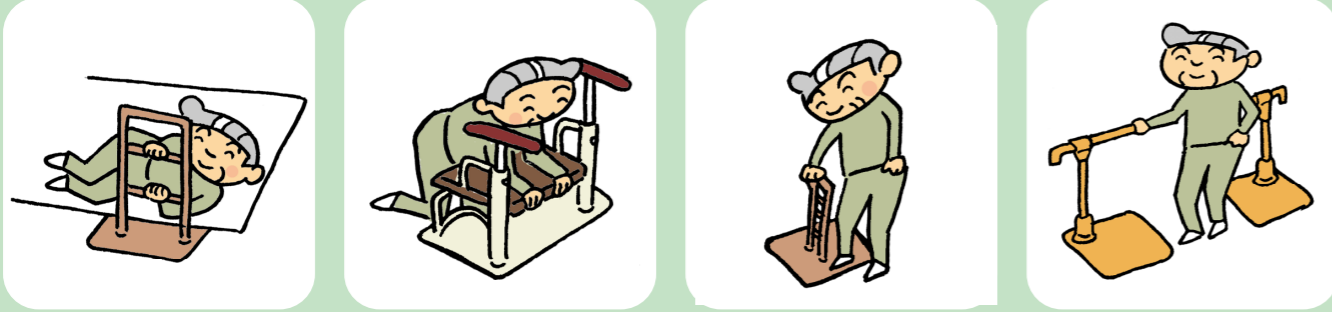
「床置き型手すり」を安全にお使いいただくために

「床置き型手すり」とは

床置き型手すりは、ベッドやお布団などの寝具からの「起き上がり動作」、また、座った状態からの「立ち上がり動作」や「移動動作」などを補助する自立支援を目的とした福祉用具です。

床面に置くだけで設置、ご使用いただける利点がありますが、ネジやクギで固定しないため、床面と平行な方向の力に対し安定しません。

ご使用の際は、設置状況や利用者の状態を十分ご確認の上ご使用ください。



商品に付属の「取扱説明書」には、安全に関するさまざまな注意事項が書かれています。利用者ばかりでなく、介護者もよくお読みいただき、正しく安全な使用方法を理解してご使用ください。

⚠ 使用上のご注意

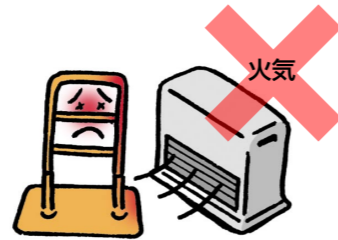
- 柔らかい床、凹凸、段差、傾斜のある床では使用しない。
手すりが不安定となり、転倒してケガをするおそれがあります。



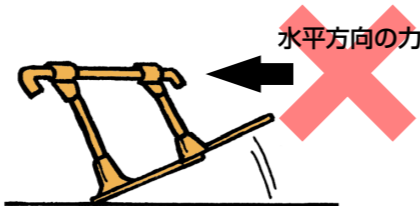
- 屋外や浴室などの雨水にさらされる場所では使用しない。
腐食による破損を引き起こし、事故の原因になります。



- 火気やストーブ、ファンヒーターのそばで使用しない。
火災や火傷の原因となり大変危険です。
また、熱で変質や破損を引き起こし、事故の原因となります。



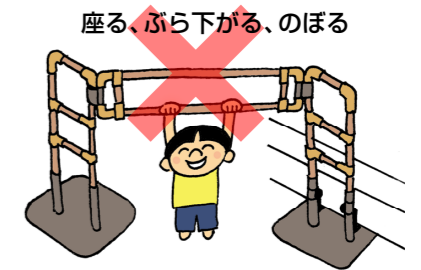
- 水平方向に力を加えない。
固定式ではないため、転倒してケガをするおそれがあります。



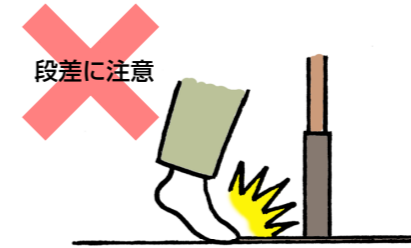
- 構造物のすきまに頭や手足を入れない。
窒息や骨折のおそれがあります。



- 手すりに座ったり、ぶら下がったり、のぼったりしない。
手すりの目的以外で使用をすると、破損を引き起こしたり、転倒してケガをするおそれがあります。



- ベース板(土台板)と床面との段差に注意する。
段差で転倒してケガをするおそれがあります。



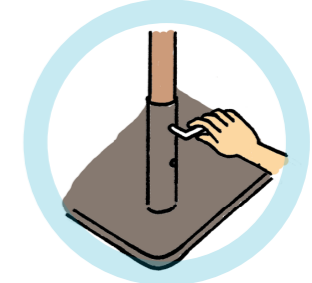
- 濡れた状態では使用しない。
水分で滑り、転倒してケガをするおそれがあります。



- 定期的に部品の破損、ネジのゆるみ、ガタツキ、またその他の異常が無いことを確認する。

異常が発生した場合は、直ちに使用をやめ、販売店や貸与事業者に相談してください。

地震の後は異常が無いことを確認してから使用してください。

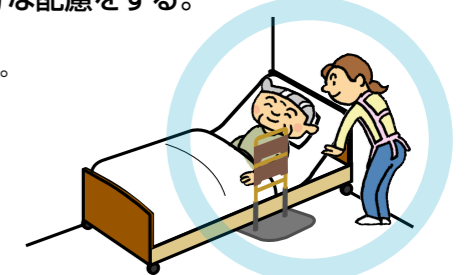


- お客様による分解、改造、修理はおこなわない。
性能の低下を引き起こし、事故の原因となります。



- 利用者の状態により、介護者が付き添うなど、安全には十分な配慮をする。

ご使用に適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、医師や介護士、ケアマネージャー等の専門家に相談し、適切な処置を受けてください。



日本福祉用具・生活支援用具協会「手すり部会」会員

● 部会会員名 (あいうえお順)	● お問い合わせ先 Tel.	● ホームページ
イズミ株式会社	076-451-6225	http://www.izumi-web.com
株式会社タマツ	0235-23-6333	http://www.tamatsu.jp
株式会社日本ケアサプライ	03-5733-0381	http://www.caresupply.co.jp
パラマウントベッド株式会社	03-3648-1111	http://www.paramount.co.jp
フランスベッド株式会社	0120-08-3413	http://www.francebed.co.jp
株式会社モルテン	03-3625-8510	http://www.molten.co.jp/health
矢崎化工株式会社	054-281-8867	http://www.kaigo-web.info/
株式会社ヤマシタコーポレーション	03-5730-4545	http://www.ycta.jp

*お使いの「床置き型手すり」のお問い合わせは、各メーカー、または、販売店へご連絡ください。

発行 / 2011.7.1